

## 令和5年度宮沢賢治イーハトーブ館運営審議会会議録

### 1 開催日時

令和5年7月5日(水) 午前10時00分～午前11時05分

### 2 開催場所

宮沢賢治イーハトーブ館 講義室

### 3 出席者

#### (1) 委員

出席委員(9名)

大野眞男委員、佐藤竜一委員、木村清且委員、大山拓詞委員、牧野幹委員、  
浅沼利一郎委員、玉山領一委員、岩田行平委員、押切和美委員

欠席委員(1名)

小原節子委員

#### (2) 事務局(4名)

市川生涯学習部長、大沢館長、柳原副館長、晴山主任専門員

### 4 傍聴者

0名

### 5 次第

#### (1) 開会

#### (2) あいさつ

#### (3) 議事

①令和4年度宮沢賢治イーハトーブ館事業報告

②令和5年度宮沢賢治イーハトーブ館事業計画(案)

#### (4) その他

#### (5) 閉会

## 6 議事録

各委員の発言要旨は以下のとおり

発言者	発言要旨
柳原副館長	<p>定刻となりました。</p> <p>本日はご多用中にも関わらず、ご出席いただきありがとうございます。開会に先立ちまして、本日も出席の委員の皆様をご紹介します。</p> <p>(以下、委員及び事務局紹介)</p> <p>本日の運営審議会につきましては、委員10名中、9名の委員に出席いただいております。宮沢賢治イーハトーブ館管理運営規則第7条第2項に規定する半数以上の委員が出席しておりますので、本日の運営審議会は成立することを報告いたします。また、本運営審議会は、花巻市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、原則として公開するものであり、会議結果は会議録を含め、花巻市のホームページに公表いたします。会議録につきましては、事務局で作成したものを皆様に郵送し、確認いただいたうえで公開しますので、よろしく願います。</p> <p>それでは、ただ今から、宮沢賢治イーハトーブ館運営審議会を開会いたします。開会にあたりまして、市川生涯学習部長よりごあいさつを申し上げます。</p>
市川生涯学習部長	<p>本日はお忙しい中、ご出席を賜り誠にありがとうございます。コロナウイルスも大分落ち着いたとは言われておりますが、市内でも感染している方もある状況であります。ただ、できるだけ通常に戻していきたいということで、皆様のご協力を得ながら、観光施設も通常営業しておりますし、施設も制限なしで利用いただいております。</p> <p>後ほど資料でも報告がありますが、イーハトーブ館の令和4年度の入館者は2万4千人ほどで、令和3年度に比較して1万人ほど増加しましたし、今年度6月末時点で、昨年度の同時期と比較しても、4千4百人ほど増加している状況でありまして、かなり皆様の移動は活発になってきているのかなという感覚を持っておるところであります。</p> <p>特にも今年度は、賢治没後90年ということであり、映画「宮沢賢治の父」が5月5日から全国公開されており、映画を見た方々からは大変良かった、感動したとの声が聞こえてきております。市ではこの公開に合わせイーハトーブ館を含めた賢治関連3施設において、映画に関連するグッズをプレゼントするスタンプラリーを行いました。プレゼントは600個準備しましたが連休中にすぐ無くなり大変好評でありました。このように映画と関連付けした事業展開をしているところでもあります。</p> <p>今年度においても、宮沢賢治学会イーハトーブセンターのご協力をいただきながら、様々な事業を行っていきたいと考えております。本日は皆様のご意見を賜り、館の運営につなげてまいりたいと考えておりますので、よろしく願います。</p>
柳原副館長	<p>続きまして、大沢館長よりごあいさつを申し上げます。</p>
大沢館長	<p>おはようございます。ただいまお話しいただきましたが、コロナ禍はまだ安心はできないとはいえ、少しずつ制限が回復してきています。このような状況下ではありますが、賢治学会としても花巻を歩いてみたいという企画の話が出ています。また、イーハトーブ館の利活用についても皆様のご意見をお聞きながら考えていきたいと思っておりますので、よろしく願います。</p>
柳原副館長	<p>次第の「3. 議事」でございます。宮沢賢治イーハトーブ館管理運営</p>

	規則第6条第2項におきまして、会長は会議の議長となると規定しておりますので、ここからは、木村会長に進行をお願いいたします。
木村会長	それでは、次第に従いまして、議事に移らせていただきます。本日も審議いただく案件は、お手元の次第にありますとおり2件でございます。最初に、(1) 令和4年度宮沢賢治イーハトーブ館事業報告について、事務局から説明をお願いします。
柳原副館長	それでは、(1) 令和4年度宮沢賢治イーハトーブ館事業報告についてを説明いたします。資料は1ページ、1 施設整備事業です。令和4年度はご覧の6件の施設の整備、修繕を行いました。イーハトーブ館は平成4年9月の竣工で、今年で31年が経過する建物です。平成27年度から平成30年度までの間に、屋上防水工事や外壁修繕工事といった大規模修繕を実施しておりまして、近時においては、資料記載のような施設内設備や外構を中心として修繕あるいは更新を実施しているところです。次に、2 資料収集・保存・公開です。令和5年3月31日現在の図書等資料数でございますが、書籍、論文等の図書資料は19,618件で前年度より296件の増、DVDやCDなどの映像・音声資料は377件で前年度と同数、新聞は19,679件で前年度より213件の増となっております。次に、3 企画展示の開催です。令和4年度には、ご覧の4件の企画展を実施いたしました。いずれも、チラシやポスターの配布のほか、花巻市ホームページや宮沢賢治イベントカレンダーに掲載するなどして周知を図ってまいりました。それぞれの開催期間中の来館者数について補足いたしますと、1番目の宮沢賢治とエスペラント展は5,978人、2番目の宮沢賢治一沢村澄子 現象的書展は10,017人、3番目のイラスト展 ひかるの世界は5,192人、4番目の第3回賢治さんの世界を描く絵画展は2,520人となっております。5 企画展示関連行事です。1件目の子供向けワークショップ「賢治さんのダンボール箱つみき」は7名の方に参加いただきましたほか、8月24日に開催した2件目の沢村澄子氏による屋外での公開制作には53名の方に、また、岡村民夫氏の講演会には35名の方々にご参加いただきました。3件目の企画展「賢治さんの世界を描く絵画展」ワークショップについては、13名のご参加をいただきました。次に、5 第32回宮沢賢治賞・イーハトーブ賞の選考及び贈呈式です。こちらの事務の主管課は、賢治まちづくり課となっておりますが、受賞者は宮沢賢治学会イーハトーブセンターとの諮問・答申を経たうえで決定されたものです。ご覧のとおり、宮沢賢治賞1名、宮沢賢治賞奨励賞1団体、イーハトーブ賞1団体、イーハトーブ賞奨励賞1団体が受賞されました。ここで資料の訂正をお願いします。イーハトーブ賞の説明文中、「オッペルと象」の「象」の字が映像の「像」となっておりますので、動物の「象」に訂正をお願いします。申し訳ございません。よろしく申し上げます。なお、贈呈式は9月22日(木)に開催されました。資料3ページをご覧願います。6 調査研究は、宮沢賢治記念館や宮沢賢治学会イーハトーブセンターのご協力をいただきながら行ってまいりました。7 セミナー・研究会等につきましては、資料記載のとおり、予定していた3つを実施することができました。資料4ページをご覧願います。8 ホール・講義室の活用についてにつきましては、資料記載のとおりです。資料5ページをご覧願います。9 シャトルバスの運行につきましては、交通整理を行う警備員の配置とともに毎年実施しているものです。ゴールデンウィークや夏休み期間、さらには賢治さんの命日である9月21日

	<p>前後の胡四王山周辺の賢治関連施設にとっての繁忙期に運行いたしました。最後となりますが、資料6ページをご覧ください。10 令和4年度宮沢賢治イーハトーブ館入館者数です。表の中段、合計で24,270人となりました。令和3年度は13,715人でしたので、10,555人増、率にして77%の増となりました。参考までにはですが、本年度に入ってから4月から6月までの3か月間の入館者数は、10,510人として、令和4年度の同期間の6,092人と比べて4,418人の増となっています。令和4年度宮沢賢治イーハトーブ館事業報告につきましては以上のおりでございます。よろしく願いいたします。</p>
木村会長	<p>ただいま、事務局から説明がありました。ご質問、ご意見等があればお願いいたします。</p>
大山委員	<p>令和4年度の修繕の契約方法をお知らせください。</p>
柳原副館長	<p>「遊歩道木製渡橋撤去及び排水路設置・整備」と「排煙窓開閉滑車円滑化」は入札、その他3件は見積もり合わせにて業者を決定し契約しました。</p>
大山委員	<p>宮沢賢治記念館はリニューアルを行っているが、宮沢賢治イーハトーブ館は大規模改修の予定あるか。</p>
柳原副館長	<p>宮沢賢治イーハトーブ館は平成4年9月に竣工し今年で31年が経過します。平成27～30年度に大規模な改修を行い、それ以降は小規模な修繕を繰り返してきています。市では今年度施設整備のマネジメント計画の見直しを行う予定ですが、今のところ大規模な改修は予定しておりません。これまでどおり小修繕により現状を維持していく方針です。</p>
大山委員	<p>昨年も発言したのですが、宮沢賢治記念館などと連動するし、入館者も減ってきている中で、そういった視点もほしいのかなと思います、ぜひ何かのヒントになればと思いました。</p>
木村会長	<p>ほかにございませんか。</p>
牧野委員	<p>昨年度の企画展示で、宮沢賢治－沢村澄子 現象的書展はすごく印象的でした。イーハトーブ館の内外の環境を存分に使いダイナミックな展示でした。季節も7月から10月、夏から秋にかわる季節に応じて楽しめるというふうな、エネルギーに溢れる展示でした。丸ごとイーハトーブ館施設を使って展示できるようなものと考えていただければ、これが今後の一つの方向性になるのかなと思いました。イラスト展ひかるの世界はまた違う見る人にエネルギーを与える。昨年展示は、それぞれが見る者に力を与えてくれるような展示でした。</p>
大沢館長	<p>沢村澄子展は、昨年度の文化庁芸術選奨を受賞されました。作品だけでなく展示も含めた形で賞をいただきました。ひかる展の方もこちらがウキウキしてしまうような楽しい展覧会でした。</p>
木村会長	<p>ほかにございませんか。</p>
大野委員	<p>イーハトーブ館の運営についてですが、光熱水費上昇の影響を受けているのですか。</p>
柳原副館長	<p>詳細な数字は持ち合わせておりませんが、かなり影響を受けています。他の施設もそうですが、12月補正予算で不足分を追加予算措置したところでは。</p>
木村会長	<p>ほかにご質問、ご意見等があればお願いいたします。 (声なし) それでは、本件について承認することとしてよろしいでしょうか。 (「異議なし」の声あり) ありがとうございました。本件は承認されました。続きまして、(2)令和5年度宮沢賢治イーハトーブ館事業計画(案)について、事務局から説明をお願いいたします。</p>

柳原副館長	<p>それでは2件目の(2)令和5年度宮沢賢治イーハトーブ館事業計画(案)について説明いたします。資料は7ページです。はじめに1 施設・設備整備事業につきましては、資料のとおり3件の施設・設備の更新や修繕を行うこととしております。次に、2 資料収集・保存・公開ですが、引き続き宮沢賢治記念館や宮沢賢治学会イーハトーブセンターのご協力をいただきながら進めてまいりたいと考えております。</p> <p>3 企画展示の開催につきましては、宮沢賢治学会イーハトーブセンターに委託して開催しているものですが、資料にありますとおり3件を企画しております。1番目の「Shinzi Katohの宮沢賢治幻燈館」は7月13日を最終日として現在開催中でございます。</p> <p>2番目の「銀河鉄道の夜 四次稿編」複製原画展～ますむらひろしの新たな挑戦～は、7月15日の土曜日から12月27日の水曜日まで、3番目の「第4回賢治さんの世界を描く絵画展」は、令和6年1月から3月下旬までの期間に行います。詳細が定まり次第、情報発信に努めてまいります。続きまして、4 第33回宮沢賢治賞・イーハトーブ賞の選考及び贈呈式につきましては、本年度の受賞者の決定に向けて、宮沢賢治学会イーハトーブセンターにご協力をいただきながら選考作業が進められております。贈呈式は令和5年9月22日金曜日に、なはんプラザにて開催される予定です。</p> <p>5 調査研究については、本年度も宮沢賢治記念館や宮沢賢治学会イーハトーブセンターのご協力をいただきながら進めてまいります。6 セミナー・研究シンポジウム等につきましては、4つの企画を計画しておりますが、日程等詳細が定まり次第、随時情報発信に努めてまいります。最後になりますが、7 その他の事業・会議等のホール・講義室の活用につきましては、宮沢賢治作品のアニメ等の上映や宮沢賢治に関する講演会、研究会等に供してまいりたい。また、来館者の少ない時期又は諸行事と重ならない場合には、施設の有効活用の観点から、市民の芸術文化や教育といった目的の使用にも対応してまいりたいと考えております。</p> <p>令和5年度宮沢賢治イーハトーブ館事業計画につきましては以上のとおりでございます。よろしくお願いたします。</p>
木村会長	事務局から説明がありました。ご質問、ご意見等をお願いします。
牧野委員	<p>3の「企画展示の開催」の③「第4回賢治さんの世界を描く絵画展」についてです。今小学校を中心に募集のチラシが渡っていると思います。昨年度の3月に展示を見たときに回数を重ねるごとに点数が減ってきていると感じました。中身とすればいろいろな表現方法があつて、版画等もあり、それぞれ子供の思いが込められていることを感じとれるのですが、もっと空間を使った例えば共同作品のようなものがあつてもいいのではないかと思います。もう少し広がりを持たせたような募集をして、空間を使った展示ができるようになればいいなと思います。</p>
柳原副館長	ご意見を今後の募集、展示等に反映するよう検討してまいりたいと思います。
木村会長	<p>ほかにありますか。</p> <p>(声なし)</p> <p>それでは、本件について承認することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>ありがとうございました。本件は承認されました。議事として予定しておりました案件は以上となります。次第の4 その他とありますが、事務局から何かありますか。</p>
柳原副館長	特にございませぬ。

木村会長	委員の皆さまから何かございますか。
浅沼委員	<p>早池峰賢治の会の浅沼です。学会の先生方は一度も早池峰の里に来ておりません。4月28日に「業の花びら」という番組が NHK で放映されました。2年半くらいかかったのですが、政次郎さんが賢治さんの詩碑は「業の花びら」ということで建ててくださいとしたのですが、ところが建ったのは「雨ニモマケズ」だった。その過程の中で、NHK が半分以上制作が終った時に早池峰と賢治の展示館に来たのですが、ところが、早池峰と賢治の展示館に学会の方々が知らない資料があるんです。幻の詩、それは宮沢賢治さんの農民芸術概論という三小節の詩碑の趣意書から全部あるんですよ。それを映像にして3時間半ですが、それがとんでもない方向にいつてしまった。なぜかという、農民芸術概論で詩碑が建ったという日報の年鑑にあがっている。ところが日報で調べたら、その当時の問い合わせがゼロなんです。まったく資料がない。記事はあるがゲラがない。それが日報にも無い、花巻市にも無い、岩手県にも無い、東京の博物館にも無い。NHK さんがそれは全く幻になってしまった、ですから今回は映像には載りませんでしたという趣旨の手紙をもらって了解しました。ただ、放映されてから大阪の方が、タイトルの中に早池峰と賢治の展示館に、菅原隆太郎先生とダルトン・プラン教育というのがちょっと載ったんです。それを見て大阪の人が大阪中の賢治関係の資料を探したんだけど無かった。その方が連休に平泉にきたときに花巻近くだからレンタカー借りて早池峰と賢治の展示館に来てその資料を全部見たんですね、2時間半居てとてつもなくびっくりしたんですよ。どういうわけで日報もゲラをなくしているか、NHK も納得いかななくて、今度三部作をやりましょうという話になりましたが。そういうこともあるので、学会の先生方が花巻に来たときに、石鳥谷とか東和とか大迫とか賢治さんが書かれた原風景を見てほしいんです。でないとな本当の花巻の賢治さんが出てきません。先般、花巻市の記念館で慌てて趣意書のコピーを取っていったようですがそういうことではないと思う。前から言ってきたことですが、学会の先生方も花巻の賢治さんが歩いたところを自分の目で確かめて、そして、本当のことを書いてもらいたいんです。</p> <p>ですから、先だっても私びっくりしたんですが、皆さん知っている雨ニモマケズの手帳を最初に見た人は誰だと思いませんか。その記事にも、学会のほうでは、私が見た、私が見たといっぱい書いているんですね。一回目に見た人はそのとき書いた人が生存している永瀬清子さんという方なんです。その方、高村光太郎さんや清六さん、そして二十数名の方が見たんです。それはなぜかという、小倉豊文さんが永瀬さんに対談したとき、そのときに小倉さんは2回3回のトランクを見て、見た見たと言ってるわけ。ですから、そこから温存されている。今現在賢治の学会でトランクを見たなんて言うと、私も見た見たと、それはずっと後の話。いろんな書き方があるからそうだと思いますが、古いものを調べたときにとんでもないものが出てくるんですね。</p> <p>ですからこれも、花巻で宮沢賢治学会を何年か前にやりました。学会の先生達に来て、午前中に学会をやって午後から日の又小学校に行った。天沢退二郎さんが「風の又三郎」の大家ですから連れてって見せたんです。そして、天沢退二郎さんが「風の又三郎」では学会ではトップですよ。一言もしゃべりません。それを一緒に行った学会の方々が何で先生しゃべらないんだと。あまりにも原作にそった風景がそのままできていたんですね。だから、天沢退二郎さんが帰りのバスでも一言もしゃべりません。そういうこともあるので、私は、賢治さんの本当の姿を本当の一字一句を間違いなく、皆と話し合っやりましょうと言っています。</p> <p>関東や関西からも多くの方が訪れます。宮崎から一週間に2回も来た人がいたんです。なぜ来たかということ風之又三郎だ。風之又三郎を読んでいて方言が入ってごちなくスルーと読めない。そういうことだと言ったが、また1</p>

	<p>週間後にまた来たんですよ、その方が、方言がわからないから「風の又三郎」の方言をわかるようにすればスムーズに読めるのではないかと言ったんです。私が方言を書いておいたのですが、それを見たら、「風の又三郎」がこういうものなのかがわかって、お礼の電話がきた。東和でも石鳥谷でも賢治の会があるのだから、地元の賢治さんを大事にして、逆に学会に発信していかないと学会の先生方が頭でっかちの賢治になるような感じがする。</p> <p>とりとめのない話をしましたが、申し訳ないです。</p>
木村会長	<p>時間とともに地域の貴重な財産が失われていく。そういう意味では1市3町整理して地元から発信していくことが大切だと思います。</p> <p>いろんな意味で私も、銀河鉄道の父のロケーションについても、私の立場からすると、四日町一日市にそういうシチュエーションがある建物があるのですが、残念ながら映画にはそういうところがあまり取りあげられていなくて、岐阜県恵那市ですか、向こうの建物の様式と、南部藩、賢治の時代の様式が違うものですから、やはり、地元からリストアップするなりして提供することが大事だと、浅沼委員からの発言を聞きそう感じました。事務局でも、せっかく今お話しされたことを整理して、イーハートブ館の運営に活用してほしいと思います。</p> <p>ほかにございますか。</p>
玉山委員	<p>八幡地区の田んぼアートのチラシを持ってきたのですが、6月4日に田植えをしたものです。SL 銀河に長いこと運行してもらったのでありがとう SL ということで制作してみましたので、皆様にも近くへお越しの際にはお寄りいただき御覧いただきたい。</p>
大山委員	<p>見頃は何月ころになりますか。どうやって植えるのですか。</p>
玉山委員	<p>現在でも大丈夫です。今年は進行が早い。</p> <p>原画が決まったら、それを遠近法で田んぼにどのように落とすかを測量で決め、ポイントを2千五百か所くらい落とし、間違わないようにテープも色を変えたりして、それに合わせ苗を植えていきます。このようなことをしています。</p>
木村会長	<p>先般、宮澤商店さんから連絡をいただきまして、ひな人形がある、木箱に入って20個近くあると、廃棄処分をするので見てくれないかということで見に行きました。立派なもので慶応年間に買い替えているもの、新調しているものでした。全部きれいになっていて、市の文化財課の専門官に同行してもらいまたみせていただきました。宮善さんには蔵が6棟ありまして、今全部出してゴミで廃棄している。私たちも少し検討したいとお話ししましたところ、では、産湯の井戸を掃除するとき座敷に飾って皆さんにお見せしたい、そのあとについてはその結果をみながらということなのですが、何れ蔵6棟のうち、土で作っているのが4棟、あとは釜石の鉱山で鉄を採取した際の屑をレンガにしまして組み上げている蔵、これは花巻には2棟くらいあります。</p> <p>今年度6棟調査したいと考えているところです。お店、住居、蔵を新しい社長さんがどう使うか、何かアイディアはありませんかと言われていたのですが、私たちもどうするかはなかなかわからないが、貴重な花巻の財産ですので、四日町一日市にも賢治さんゆかりの商家もまだ3棟残っておりますので、それらも今後活用できれば、何れ一人ではどうにもならないです。すみません。勝手な話をいたしました。</p> <p>ほかにございますか。</p>
牧野委員	<p>資料の公開のことです。花巻市民の会の会員がイーハートブ館へ問い合わせたところ、短時間で必要とする資料を準備いただきありがたかったという話がありました。それとあわせて様々な資料のネット検索はできるのでしょうか。ネット検索ができれば資料活用が図られるのではないかという声がありました。</p> <p>それと、職員の能力があるので、企画展示の部分でも力を発揮してくれること</p>

	も考えられるのではないかという声がありました。市民の会のメンバーからの声としてお伝えしたいと思います。
大沢館長	学会のホームページのアーカイブに『宮沢賢治研究アニュアル』の論文リストを挙げており、論文をキーワードで検索することができます。私もしょっちゅう使っています。こちらもぜひ活用していただきたいと思います。
木村会長	ほかにございますか。 (声なし) 無いようですので、以降は事務局をお願いいたします。
柳原副館長	木村会長、委員の皆様、ありがとうございました。本日いただいたご意見は今後の宮沢賢治イーハトーブ館の運営に活かしてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。それでは、以上をもちまして、宮沢賢治イーハトーブ館運営審議会を閉会いたします。